タイトル（フォント：MSPゴシック 14）

～副題、またはキャッチフレーズ(フォント：MSPゴシック 12)～

学校名/グループ名/研究室、ゼミ名/個人の方は所属と氏名（フォント：MSＰ明朝 10.5）

グループの場合メンバー全員の氏名/コンソ太郎/コンソ（フォント：MSＰ明朝 10.5）メンバーが多い場合はこのように改行してください。

地域課題の選択　①「令和２年７月豪雨の被災地における地域の持続に必要な取組みについて」

もしくは②「大規模災害(津波、高潮、地震、洪水等)時の避難方法について」

（※選択した課題を残し、一方は削除してください。）

本文については下記の項目（１．はじめに ～　参考文献）に沿って、まとめてください。（フォント：MSP明朝10.5、Ａ４用紙２枚）これはプレゼンテーションの際の参考資料になります。考えを順序立ててまとめることにより、プレゼンテーションがスムーズに行えます。

１．はじめに （項目フォント：MSPゴシック 10.5）

今回の地域課題に取り組もうと思った理由や動機、これにより、どのようなことに取組み、どういったことを提案したいかについて、おおまかに記入してください。（概要の説明）

１行は２５文字です。１０～１５行を目安にまとめてみてください。（本文フォント：MSP明朝10.5）

２．現状分析/調査内容

この項目には、現状分析や調査内容とその結果をまとめてください。例えば、アンケートを実施した場合はその結果、聞き取り調査をした場合はその回答などをまとめてください。それにより、取り組むべき課題を明確にしてください。

グラフなどの図表の挿入は２つまでで、大きさは１つにつき２５０文字(１０行)程度とします。（右のグラフは８行分）その際は、パワーポイントで使用するものと同じにしてください。

下記のように項目を細かく分けても構いませんが、その際は分かりやすいよう、１文字下げてください。

　（１）現状分析　その１

　　①▲▲▲について←前項目から１文字下げる

　（２）現状分析　その２

書籍からの引用やインターネットから得た情報を記入する際は、本文中の引用部に半角上付で1）等の番号をつけ、最後の項目「参考文献」に引用順に明記してください。

図１）アンケート結果

３．課題に対する解決策と具体的な政策アイデア

この項目には「２．現状分析/調査内容」に基づいて明確にした課題についての解決策、具体的な政策アイデアをまとめてください。皆さんのアイデアが実際に活かされることで、期待される効果なども書くとよいでしょう。

項目を細かく分ける際の注意点については前項を参照してください。

この項目が、政策アイデアの中心となる部分です。しっかりまとめましょう。

４．まとめ・今後の展望など

この項目では、取り組んだ内容の振り返りや感想と今後の展望などについてまとめてください。

参考文献

本文中の引用部を以下の要領で引用順(付した番号順)に列挙してください。

書籍の場合は、著者名、タイトル、出版社、出版年、引用した箇所の順で、インターネットで検索した場合は、提供者、引用した項目とそのＵＲＬの順で明記してください。

【作成にあたっての留意事項】

・この「レジュメの書き方」の体裁に従って作成してください。このフォーマットをそのまま利用すると簡単です。

・各項目間は１行空けてください。

・項目は上記の例（例は１～４と参考文献）に準じていれば、増やしても構いませんが、枚数は２ページに収めてください。